

特集 猪名川流域のみどころ

猪名川の源流／猪名川町環境交流館／
多田銀銅山遺跡／多田神社

活動報告

- 水生生物観察会(清和台小学校)

数珠つなぎインタビュー

「池田市立五月山児童文化センター」

トピックス

- 下流域を水害から守る猪名川防災作業拠点が完成
- 河川愛護等功労者表彰を受賞



特集

猪名川流域のみどころ



美しい猪名川の源流

猪名川の源流は、兵庫県自然公園特別地域に指定された大野山(標高753m)の山頂近くにあります。岩の隙間から湧き出す一滴の岩清水が渓谷を下り、一庫大路次川や余野川と合流しながら、神崎川へ合流する延長約43kmの流れとなります。静寂の中、ひっそりと生まれる清流が、私たちの暮らしを支える猪名川の源流となっています。



猪名川の源流

猪名川の源流は、兵庫県自然公園特別地域に指定された大野山(標高753m)の山頂近くにあります。岩の隙間から湧き出す一滴の岩清水が渓谷を下り、一庫大路次川や余野川と合流しながら、神崎川へ合流する延長約43kmの流れとなります。静寂の中、ひっそりと生まれる清流が、私たちの暮らしを支える猪名川の源流となっています。

清浄の霊地 多田神社

多田神社は、武士社会の基礎を築いたとされる源満仲が、「多田院」として天禄元年(970)に建立しました。以来、鎌倉、室町、江戸幕府の各将軍家から清和源氏の祖廟として保護されてきました。



今西河川レンジャー協力員

江戸時代、寛政8〜10年(1796〜98)刊行の『撰津名所図会』には、猪名川に面して「多田院 神廟」及び「多田院 釈迦堂」が描かれます。明治時代、神仏分離令等により金剛力士立像(南門にあつた)は満願寺へ、鐘楼は西大寺(奈良市)へと移されるなど仏教色あるものは境内から一掃され、現在の「多田神社」となりました。(文・今西河川レンジャー協力員)

江戸時代、寛政8〜10年(1796〜98)刊行の『撰津名所図会』には、猪名川に面して「多田院 神廟」及び「多田院 釈迦堂」が描かれます。明治時代、神仏分離令等により金剛力士立像(南門にあつた)は満願寺へ、鐘楼は西大寺(奈良市)へと移されるなど仏教色あるものは境内から一掃され、現在の「多田神社」となりました。(文・今西河川レンジャー協力員)



出典：国立国会図書館デジタルコレクション

撰津名所図会 (左:多田院釈迦堂／多田川 右:多田院神廟)
多田院の様子とともに、多田川(現在の猪名川)にかかる橋の上を歩く人々などが描かれている

猪名川町環境交流館「メダカ」の里構想

猪名川町環境交流館は、猪名川町の豊かな自然環境を伝えるとともに、水生生物を通して環境保全意識の啓発を図る施設です。猪名川町でも希少となっているメダカを中心にさまざまな水生生物を屋外ピオトープと屋内展示室で間近に観察できます。



メダカが泳ぐピオトープ

地域住民、地域団体と行政が手を取り合い、「メダカを守り、美しい自然を子供たちに伝えたい」との願いを込めて運営されています。運営を担う「NPO法人いながわメダカコムズ」は、メダカの里親制度、水生生物の調査や飼育、親子が参加できる水辺観察会の開催などに取り組んでいます。

【猪名川町環境交流館 Facebook】

<https://www.facebook.com/kankiyokoryukan>

悠久の歴史 多田銀銅山遺跡

多田銀銅山は、兵庫県猪名川町、川西市、宝塚市、大阪府能勢町、豊能町、池田市、箕面市に広がる鉱床群で、1973年(昭和48年)の閉山まで銀や銅を産出していました。このうち猪名川町銀山地区は、遺跡の重要性が明らかに2015年10月に国史跡に指定されました。

その歴史は古く、奈良時代に東大寺大仏建立の際に銅を献上したとの言い伝えがあります。江戸時代に採掘された銅は、馬を使って陸路で運んだ後、小曾根村(豊中市)や下河原村(伊丹市)から川船を使って猪名川を下り、大阪の銅座に運ばれています。



当時の坑道(青木間歩)

活動報告

水生生物観察会

(清和台小学校)

6月24日(木) 知明湖キャンプ場で実施

川西市教育委員会から「依頼いただき、水谷河川レンジャーが清和台小学校の水生生物観察の講師をつとめました。透き通ったせせらぎの中、子供たちに川の生き物を探して捕まえてもらおうと、魚や巻貝がたくさん！サワガニやカワゲラなど水がきれいな場所にすむ指標生物が多く見つかり、猪名川の水質がきれいなことを実感してもらいました。

猪名川は私たちの暮らしを支える水道水の水源でもあります。川にゴミを捨てたりせず、きれいな猪名川を守っていきましょう。



水谷河川レンジャーより一言

私自身、「コロナの影響で催し物は久しぶりでワクワクしておりました。おおよそ2時間の観察会はあるという間、それは子どもたちも感じていたようで、「もっと時間がほしかった」という意見を沢山いただきました。

是非この体験をご家族、お友達にお伝えください。



水谷河川レンジャー

第21回数珠つなぎインタビュー

「池田市立五月山児童文化センター」

猪名川流域で活躍する団体や施設をリレー形式で紹介しています。

今回は大東河川レンジャーが五月山児童文化センターを訪問し、数本センター長と自然部門のボランティア企画委員をされている中野さんにお話を伺いました。

(令和3年7月29日実施)

■五月山児童文化センターはどんなところですか？

身近な自然や科学、文化などの魅力を子供たちに知ってもらおうと体験施設です。池田市の指定管理を受けて、多くのボランティアスタッフが協力いただきながら運営しています。シアター部門、自然部門、科学部門、作る部門、遊ぶ楽しむ部門があり、それぞれイベントや講座などを開催しています。

■自然部門の活動について教えてください

五月山や猪名川など、池田の自然環境を活かした観察会を企画・実施しています。例えば、クモの観察会、セミのぬけがら調査隊、冬芽の観察会、五月山ナイトツアーなど、毎年恒例の行事だけでも十数件。その他に新たな企画も行っています。

子供の興味・関心は驚くほど深く、興味を持ったものには夢中になります。それに十分に応えられるよう、観察会の際には、その分野を深く研究する専門家に講師を依頼しています。講師の先生が専門分野について熱く語る様子はとても素敵で、子供はそこに惹かれて、難しい内容もどんどん吸収するようです。

■猪名川ではどんな活動をしていますか？

例えば、5月には河川敷の岩石観察会を、9月には水辺の生き物観察会を行っています。水辺の生き物観察会は、「池田・人と自然の会」に講師をしていただき、猪名川運動公園前の水辺で10年以上継続しています。子供も親も夢中になって楽しめるイベントです。

■今後の活動の課題は何ですか？

新しいものをいかに取り入れていくかが課題です。今年は、理数系の内容に音楽や工作など創造性のある要素を足して、より楽しい学びになるような講座を開始しました。

新型コロナウイルス禍で、講座のあり方について気づいたこともあります。従来20〜30名のたくさんの方が参加した講座を数名の規模で実施すると、とても丁寧に教えることができます。内容の充実した良いものになり、講座のあるべき姿が見えてきたと感じています。

■活動の目指すところはありますか？

池田は街に近いところに山や川があり、そこに様々な生き物が生息しています。自然の豊かさを子供たちに伝え、良いところに住んでいることを感じてほしいと思っています。

■最後に読者へのメッセージをどうぞ

おそらく池田市内最大の水槽があり、そこに猪名川の生き物たち(大変長寿!)がいきいきと泳いでいます。ぜひ会いに来てください。



猪名川の生き物が泳ぐ大きな水槽



インタビューの様子

大東河川レンジャーより一言

児童の興味を深めるために、部門別に毎月ペースでイベントを開催されていることに驚きました。各分野の専門家へつながり、招待できる人脈は素晴らしい限りです。こうなるまでに相当の努力と研鑽があったのだと、お2人の人柄から納得するものがありました。

子供達は簡単な説明では納得いかないケースが多く、深い専門的な知識をいかに実体験から落とし込めるか、各部門で小さな創意工夫をこらしているお話にも感銘を受けました。子供の未来を何よりも真摯に考えてくれる、五月山児童文化センターの存在が金メダルだと思えました。



大東河川レンジャー

【五月山児童文化センター】
公式YouTubeチャンネル
「五児文★チャンネル」も毎週配信中！
<http://gojibun.com/>

トピックス

下流域を水害から守る猪名川防災作業拠点完成

尼崎市の島の内地区は猪名川・藻川に囲まれた中州に位置しており、堤防が決壊すると、氾濫水が流入して町が4日以上水没してしまいます。迅速な避難行動、洪水被害の軽減、避難時間確保のための水防活動、生活再建や経済活動回復のための排水活動などが必要で、堤防の強化と併せて、防災拠点・水防資機材等の配置が欠かせません。

こうした背景から、令和3年3月、尼崎市東園田町に「猪名川防災活動拠点」が完成しました。今後、防災倉庫が整備されて資機材が保管され、水防訓練等に活用される予定です。島の内が水没した場合には、約12分で25mプールの水を排水する能力のある排水ポンプ車の作業拠点にもなります。安心・安全のための防災作業拠点ですが、活用されるような災害が発生しないことを願います。

(文：志築河川レンジャー)



整備後(尼崎市HP)



整備前(国土地理院撮影)



志築河川レンジャー

河川愛護等功労者表彰を受賞

佐藤河川レンジャーと榎原(元)河川レンジャーが、国土交通省猪名川河川事務所長より、河川愛護等功労者表彰を受賞しました。河川レンジャー活動などで環境保護やごみ拾いなどの河川美化・愛護に取り組む長年の功績が讃えられたものです。



国土交通行政務功労者表彰式

【お知らせ】

第10弾 猪名川のい〜な！作品募集

猪名川の魅力学び、語り、発信していただく機会となるように、猪名川の魅力伝える写真と絵画を募集しています。詳しくは、作品募集チラシ、または、猪名川河川レンジャーのWebサイトをご覧ください。



※応募作品は順次Webサイトでご紹介しています。

猪名川河川レンジャー

Webサイト <http://www.iranger.jp/>
メールアドレス info@iranger.jp

Facebook <https://www.facebook.com/InagawaRanger> Webサイト facebook

facebookでは、猪名川河川レンジャーの活動内容のほか、猪名川で見つけた自然や文化を紹介しています。

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、Web サイトまたはメールアドレスをご利用いただくか、猪名川河川事務所 工務課までご連絡下さい。

猪名川河川事務所 工務課
池田市上池田2丁目2番39号
TEL:072-751-1111(代表)

新たな河川レンジャーも募集中です！